

問 市民局中心の防災計画を

答 職員の地域配備が重要



岩路 昭美

問 本庁中心の防災計画で住民は守れない。地域と住民を知る現地立脚で抜本的改訂を。

市長 反省点が多く、市民局のあり方を含めて見直したい。

問 し尿券不正問題では、職員の不作為、職務怠慢による損害の賠償を強く求めます。

市長 損なわれた公金の回復措置、法令順守や市民への説明責任等11月中に結論を出します。

問 合併協定を活かす具体的な施策を市民に示す時ですか。

市長 分権社会にふさわしい市民局の充実、地域力強化に伴う局長権限の拡充を図りたい。

問 組織やシステム改善の目的、施策の具現はいつですか。

市長 地域の人づくりや活性化に振興基金を活用

して、来年度に予算化して行きます。

問 市政の憲法、自治基本条例づくりは順調に進んでいますか。策定時の見直しはいつ？

市長 公募等による検討委員や自由な市民の意見交換など多様な市民参画を求めます。災害の影響があるが3月議会をめざし素案策定をめざします。

問 情報化事業で事業所引込工事の業者選定、工事費の不透明さの払拭、改善が必要ですか。

市長 富士通の事情でとった昨年末の登録一業者の見直し、工事費の市補助制度など9月議会では正をいたしました。



千種町西山(志引峠)

問 災害復旧を含む一般公共工事事業について

答 災害復旧工事を最優先に



小林 健志

問 一、危険箇所早期復旧
二、市民が必要とする箇所
三、工事業者の割り振り。
四、台風に備えた一次災害対策。
五、市民の意見の対応。
六、一般工事の遅れ先送り。
以上のことについて伺います。

市長・土木部長 一、各担当部署が調査点検を行っており、災害査定を受ける為の実務設計業務に係り早期復旧を目指している。
二、必要な箇所は応急措置をしている。市が行わなければならないものは適切に対応していく。
三、山崎管内においては災害協定がなかった為、依頼する業者の選択という点で課題が残った。今後全市対応の災害協定を締結するとともに、早期に現場復旧を行えるように発注形態を検討

している。国道については管理者が国の為、認識していない。
四、田井については穴を埋め土嚢で補強している。三津は国から対策方針は聞いていないが、状況は説明している。
五、被災自治会から要望書を頂いているが、即応出来るものは担当部署が処理し、出来ないものは災害対策本部会で協議し対応している。
六、災害復旧を最優先に実施することから、新規着手工事の中には一部後年度に先送りせざるを得ないことも想定している。



山崎町田井